

(第2号様式)

南商第2627号
や高支第2627号
令和8年3月19日

沖縄県教育委員会教育長 殿

県立南部商業高等学校
県立やえせ高等支援学校
校長 安里 剛
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月3日 15:30~16:30	場所	本校小会議室	出席 状況	評議員4名全員出席
第2回	日時	令和7年12月12日 9:00~11:30	場所	本校小会議室	出席 状況	評議員2名出席
第3回	日時	令和8年3月17日 15:00~17:00	場所	本校小会議室	出席 状況	評議員2名出席

2 学校評議員に求めた事項

- ・南部商業高校、やえせ高等支援学校の授業や学科の取組、進路指導、教育相談等について指導助言
- ・学校評価に基づいた学校改革に関する指導助言
- ・学校の活性化に向けた指導助言(南部商業の定員割れ状況の打開)
- ・高等学校に併設されている利点を生かした「交流および共同学習」に関する指導助言
- ・コミュニティスクール(学校運営協議会制度)導入にむけて指導助言

3 学校評議員の意見

- ・地域や企業との連携を意識した取り組みがあるのがとても良い。
- ・企業と連携した商品開発の取組や、各種検定など、やえせ高支の生徒も一緒に活動できるものがあればいいと思う。
- ・退学や転学する生徒の数が多いので、理由等について細かく分析する必要があるのではないかと。
- ・授業中に居眠りしている生徒がいるが、その理由や、起こさない教師の理由が気になる。原因をしっかりと把握して対応することが、今後学校にとって大切になってくると思う。

4 学校運営に反映した事項

- ・今年度から3年間の予定で、「地域連携協議会」をスタートしていて、新規に始めた取り組みもある。コーディネーターも配置されているので、様々なアイデアをもらいながら今後も取り組んでいきたい。
- ・中途退学者対策として、基礎学力の定着、資格取得等学習成果を実感できるようにする工夫、生徒理解の推進やスクールカウンセラーの効果的な活用等、生徒支援体制を充実させた。

5 課題その他

- ・生徒自身のキャリア形成意識を高める早期からの取組
- ・魅力ある学校つくりと、効果的な情報発信
- ・高等学校に併設されている利点を生かした「交流および共同学習」に関する取組
- ・令和10年度のコミュニティスクール(学校運営協議会制度)の本格導入に向けて、次年度からの具体的な行動計画の作成及びコミュニティスクールを見据えた学校評議員の人选